

令和6年度 第1回 総合や探究をアップデート！ データサイエンス学習会  
～社会調査における『問い』と『アンケート調査』～  
実施要項

福井県教育総合研究所では、令和4年度から「データサイエンス学習会」を年間3回開催しています。本学習会では、総合的な学習／探究の時間等において活用できる『問い』の立て方や『アンケート調査』の行い方について学んでいきます。

社会学・社会調査分野における「データサイエンス」に触れるのが初めての先生方も、もちろん大歓迎です。総合や探究と一緒にアップデートさせましょう！

- 1 目的 総合的な学習の時間および総合的な探究の時間等において、問いを立てたり、調査を行ったりするために必要な、社会学・社会調査分野におけるデータサイエンスの知識や技能を習得する。
- 2 主催 福井県教育総合研究所
- 3 期日および会場 令和6年6月12日（水）  
教育総合研究所から配信
- 4 受講対象者 希望する全ての教員  
※過去の本学習会への参加の有無は問いません。
- 5 日程および内容
  - 13:45 ～ 13:55 受付（Zoom 入室）
  - 14:00 ～ 14:05 開講式
  - 14:05 ～ 15:50 講義 講師 伊達平和 氏  
社会学・社会調査分野におけるデータサイエンスの視点から、以下の事柄等についての講義を行います。（講義内容の一部に、過去の本学習会の講義と同等の内容が含まれます。）
    - ・『問い』の立て方について  
「①問題意識」の形成、「②調査テーマ」の絞り込み、「③リサーチクエスチョン」の設定、「④仮説」の立案、「①問題意識～④仮説」の関連性 等
    - ・調査票の作成方法について  
回答の形式、選択肢作成のポイント、構想から調査までの流れや注意点 等
  - 15:50 ～ 16:00 質疑応答・連絡

## 6 講師紹介

伊達 平和（だて へいわ）氏

滋賀大学データサイエンス学部准教授。教育総合研究所特別研究員。京都大学教育学研究科にて学士・修士・博士を取得。日本学術振興会 特別研究員（PD）や、京都大学文学部・文学研究科非常勤講師等を経て現職。専門分野は、教育社会学・家族社会学・比較社会学・社会調査。

## 7 受講者へのお知らせ

（1）本学習会は、Web 会議システム Zoom を用いたオンライン方式で実施します。ID、パスコード等の詳細につきましては、近くなりましたらメールでお知らせします。

（2）参加申込書の受領後、事前アンケートを添付した確認メールを送付させていただきますので、御協力をお願いいたします。

なお、事前アンケートは5月29日（水）までに入力をお願いします。

（3）受講後に、事後アンケートの回答に御協力をお願いします。

（4）受講履歴については、「全国教員研修プラットフォーム(Plant)」に後日こちらで登録します。

なお、申込みは「Plant」からではなく、下記『8 申込方法』の通り行ってください。

## 8 申込方法

右記2次元コードまたは下記 URL の Google フォームから、必要事項を記入の上、5月27日（月）までにお申し込みください。

URL：<https://forms.gle/uRArHqijLiaxdFw89>



お問合せ先

教科研究センター 新教育課題研究課 高野（内線208）

TEL：0776-58-2170（直通）

E-mail：k-takano-fi@ma.fukui-ed.jp